



生協ひろしま  
CSR Report 2022

2021年度の事業・社会・環境についての報告

## だれもが安心してくらせる社会をめざして

生協ひろしま 理事長 横山 弘成



新型コロナウイルス感染症が国内で確認されて2年以上が経過しました。感染症の拡大は人々の暮らしに今も影響し続けています。新型コロナウイルスは人と人とのつながりを分断しました。新しい生活様式の中、デジタル技術を活用した新しい「つながり」の再構築にチャレンジしていきたいと考えています。

2022年2月24日、ロシア軍によるウクライナ侵攻が始まりました。軍事行動はエスカレートし、核兵器の使用まで示唆しています。ロシア軍の行為は平和と核兵器の廃絶を訴え続けているヒロシマ・ナガサキの被爆者、市民の願いを踏みこむ行為です。生協ひろしまはヒロシマにある生協として、戦争と核兵器のない平和な世界の実現にむけた被爆地からの発信をさらに強めていきます。

2021年、私たちは生協ひろしまのありたい姿、果たすべき役割を示した「生協ひろしま2030年ビジョン」を策定しました。「つながりを大切にする社会」、「安全・安心にくらせる社会」、「健康にくらせる社会」、「平和をめざす社会」、「未来を担う人材・組織」という5つのテーマを軸にした行動計画を作成しました。持続可能な共生社会の実現にむけて取り組んでまいります。本レポートは2021年度に取り組んだ事業、社会、環境についての活動をまとめています。皆さまのご意見、ご提案をいただきながら今後の取り組みに生かしていきたいと思っております。

生協ひろしまは  
SDGs (持続可能な開発目標) について学び、  
広げ行動していきます。

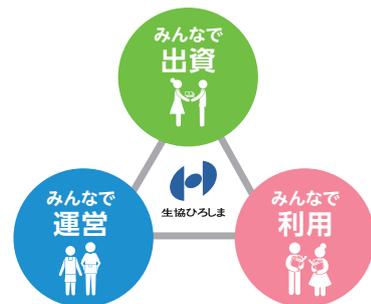


**SDGs**とは 2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に2016年から2030年までの国際目標が記載されました。目標は持続可能な社会を実現するための17のゴールから構成され、地球上の誰一人取り残さないことを誓っています。持続可能な開発目標には生協の事業、活動に強い関わりを持つ目標があります。生協ひろしまではSDGsの目標の達成に向けさまざまな取り組みを行っています。



**生協とは**

生協はくらしを豊かにしたいという組合員の願いを実現するためにみんなが話しあい、力を合わせて商品を開発し商品やサービスを通じたくらしの見直しに取り組み消費者団体の協同組織です。一人ひとり弱い立場の私たちがみんなで力を合わせれば大きな力を生み出すことができます。みんなの協力で作られている生協は組合員自身が出資し商品を利用し、自分(組合員)たちの手で進めていく組織です。



「生協ひろしま2030年ビジョン」テーマ  
ともに創ろう COOP未来 GO!2030

「私たちは共同のちからでより豊かなくらしの創造と平和な社会づくりに貢献します」

生協ひろしまの理念のもと、私たちがめざす「ありたい姿」「果たすべき役割」を定めた2030年ビジョンを策定しました。

持続可能な開発目標であるSDGsの達成に向けて、2030年ビジョンを実現していきます。

2030年ビジョンの取り組みと目標

1. 『つながり』をたいせつにする社会の実現

項目	年度	目標	SDGs項目No.
食品ロス削減活動	組合員認知率	2030 100%	1
ユニセフ募金活動	募金	毎年 3,000,000円	2
災害時復興支援・事業継続	災害基金	毎年 20,000,000円	3
子育て支援推進	子育て支援施設設置	2030 20か所	3
組合員のくらしに貢献	関連窓口設置	2025 2025年設置	3
減災・防災取り組み	幹部職員BCP学習	毎年 年2回	11
減災・防災取り組み	組合員学習参加率	2030 延べ10%	11

3. 健康にくらせる社会の実現

項目	年度	目標	SDGs項目No.
組合員の健康づくりに貢献	GENKI体操参加	2030 年間延べ40,000人	3
組合員の健康づくりに貢献	学習機会参加	2030 年間延べ10,000人	4
組合員の健康づくりに貢献	職員のコンサルジュ化	2026 2026年	3
高齢者対応における地域貢献	認知症サポーター養成講座受講率	2030 100%	3
不慮の事態における地域貢献	救命救急措置講座受講率	2030 100%	4
各自治体との連携	自治体と相互情報発信	2030 全23市町	11

2. 『安全・安心』にくらせる社会の実現

項目	年度	目標	SDGs項目No.
地域見守り	配送拠点設置	2030 20か所	11
地域見守り	夕食お届け食数	2030 1日3,700食	11
地域見守り	サポートカー全店舗配置	2023 11台	11
事業廃棄物削減	包材リサイクル率	2030 100%	12
食品廃棄物の削減	食品廃棄量削減	2030 50%	12
商品情報提供の強化	双方向通信による広報展開	2024 2024年開始	4
生協産直政策の継続	組合員・職員学習参加	2030 年間延べ10,000人	4
食の安全に関する情報発信	学習の場開催	2030 年6回	4
エシカル消費学習と利用促進	組合員認知率	2030 100%	14.15
再生エネルギー利用推進	電気由来CO <sub>2</sub> 削減	2030 70%	13
業務車両からのCO <sub>2</sub> 排出量削減	車両由来CO <sub>2</sub> 削減	2030 30%	13
コブでんき推進	供給電力CO <sub>2</sub> 排出量	2030 0%	7
新システム構築	IT関連部署設置	2023 2023年設置	9
省資源化	業務用紙使用量削減	2030 70%	12
省資源化	カタログチラシ削減	2030 25%	12
障がい者雇用の安定・維持	法定雇用率継続	2030 2.3%	10
障がい者団体の支援	支援募金	毎年 年1,000,000円	10

4. 平和をめざす社会の実現

項目	年度	目標	SDGs項目No.
平和活動推進	平和活動への参加	2030 年間延べ30,000人	16
平和募金活動	募金活動	毎年 年2,000,000円	16
核兵器廃絶行動	核兵器廃絶	2030 ゼロ発	16

5. 生協ひろしまの未来を担う人材・組織の実現

項目	年度	目標	SDGs項目No.
地域に貢献する組織づくり	女性職員比率	2030 30%	5
地域に貢献する組織づくり	女性管理職比率	2030 20%	5
地域に貢献する組織づくり	新規総合職採用者確保	2030 年20人	8
地域に貢献する組織づくり	定年年齢延長	2030 70歳	8
組織内情報コミュニティ開設	WEB広報誌職員閲覧	2030 100%	9



# 地域・社会貢献



## 包括的連携協定を締結

市民が安心して暮らせる地域社会の実現に向け、官民が相互機能の連携を強化し持続可能な共生社会を目指す、包括的連携協定を締結しています。



## 県内全23市町と協定を締結

協定締結市町

2021年12月現在



## 子育て支援事業

広島市と連携した新たな子育て支援の拠点として「こども コーぷらざ 西風新都」をフレスポ西風新都内に開設しました。



## 地域のお買い物を支援

お買い物が不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場を目指す移動店舗に軽車両の「ぶちこーぷミニ」を新設しました。



## 食で学生生活を支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、生活が困窮している県内の一人暮らしの大学生**2,500名**に、食の支援を行いました。



## ユニセフ募金

2021年度のユニセフ募金は4,773,242円の協力があり、うち**1,500,000円**を**ウクライナ緊急募金**として、3月に日本ユニセフ協会に送りました。



## お買い物サポートカー

運転免許を自主返納された組合員さんや、公共交通機関の利用が不便な組合員さんを対象に、店舗までお買い物の送迎を行う「お買い物サポートカー」2号車を新たにコープ高陽に導入しました。



## フードドライブを開催

2021年12月、コープ船越で生協ひろしま独自のフードドライブを開催。集まった「子ども食堂」が希望する商品437点を支援団体（NPO法人FOOT&WORKフードバンク「ゆるティ」）へ寄贈しました。



## 障がい者支援募金

障がい者支援募金に取り組み、**2,646,400円**のご協力をいただきました。募金はきょうされん広島支部をはじめ、県内の障がい者支援団体の活動を支援する助成金として活用されます。



## 2021年8月豪雨災害支援募金

**11,498,313円**の支援金を届けました  
2021年8月、九州・中国などの全国各地で大雨による大規模な災害が発生しました。組合員から寄せられた募金11,498,313円が日本生協連を通じ、義援金、支援金として被災者に届けました。



## 自宅療養者支援パック

2021年10月より、東広島市でコロナ陽性者の自宅療養者支援パックのお届けをスタートしました。2022年3月末現在、2,856名にお届けしました。





## 誰かの笑顔につながる「エシカル消費」を推進しています

エシカルとは英語で「倫理的」という意味です。地域や社会、環境、人々に配慮したモノとサービスを買うことを「エシカル消費」といいます。貧困、児童労働といった社会問題や環境問題など一見、私たちの買い物とは無関係な商品生産の裏側で起こっている問題を知り、社会、環境に配慮した買い物が「エシカル消費」です。生協ひろしまでは組合員と共に学び、「エシカル消費」につながるお買い物の提案を行っています。



エシカル消費の一例

- 社会** **ピンクリボン運動**  
コープ化粧品を1点ご購入いただくごとに1円をJ.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）に寄付し、乳がんに対する啓発活動や患者や家族の支援を進めていきます。
- 教育** **障害者ノルディックスキー応援キャンペーン**  
応援食クッキーを1点ご購入いただくごとに1円を、特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟に寄付します。次世代を担うジュニアチーム（10～20代）の合宿・国際大会遠征支援などに使われます。
- 環境・人** **FSC認証**  
FSC認証は、適切に管理された認証林やその他責任を持って調達された原材料で作られた製品に、認証ラベルをつけて消費者に届ける仕組みです。

**ピンクリボン運動**  
コープ化粧品を1点ご購入いただくごとに1円をJ.POSH（日本乳がんピンクリボン運動）に寄付し、乳がんに対する啓発活動や患者や家族の支援を進めていきます。



**障害者ノルディックスキー応援キャンペーン**  
応援食クッキーを1点ご購入いただくごとに1円を、特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟に寄付します。次世代を担うジュニアチーム（10～20代）の合宿・国際大会遠征支援などに使われます。



**FSC認証**  
FSC認証は、適切に管理された認証林やその他責任を持って調達された原材料で作られた製品に、認証ラベルをつけて消費者に届ける仕組みです。



## 2021年度主なエシカル消費の取り組み

取り組み	協力金	内容
もずく基金	762,947円	対象商品1品購入につき1円～2円を積み立て、762,947円が集まりました。サンゴの植え付けなど海の生態系を守る活動に使われます。
コアノンスマイルスクールプロジェクト	12,399,480円	日本生協連全体で12,399,480円になりました。CO・OPコアノンシリーズを1パック購入につき1円がユニセフを通じてアフリカのアンゴラ共和国に寄付され、教師の育成・安全な水の整備・トイレの設置など子どもにやさしい学校づくりに使われます。
洗剤環境寄付キャンペーン	3,262,882円	コープの洗剤対象商品を1品購入につき0.5円を積み立て、環境保護団体に寄付します。日本生協連全体で3,262,882円になりました。生協ひろしまでは、広島県環境保健協会へ贈呈しました。

※洗剤環境寄付キャンペーンは日本生協連全体の実績です。

## 産直商品の産地と交流

尾道市瀬戸田町にある濱野農園グループで産地視察交流会を開催。選別工場の見学や畑でもぎ取り体験をしながら生産者と交流し、産直商品のこだわりを学びました。



## おしゃべりからはじまるものづくり

「おしゃべりからはじまるものづくり」の活動に組合員と職員が参加し、組合員の声から商品開発を進めています。

### ファミッシュうるおいミルクが誕生するまで



商品開発委員会・おしゃべり会で組合員さんたちに、スキンケアについて思っていることを自由におしゃべりしていただきました。



出てきた声をカテゴリーごとに分類して、10個のアイデアを出しました。



声をもとに商品コンセプトや成分、中身、使用感、香り、デザインなどすべて組合員さんと協議。



2年以上かけて500人以上の組合員さんの思いが1つになった「ファミッシュうるおいミルク」完成！

## 農業体験

農業生産法人ハートランドひろしまでは、とうもろこしやミニトマト、さつまいもなどの植え付けや収穫を家族で体験できる農業体験イベントを企画しています。家族で土に触れ、農業や環境のことを学ぶイベントとして、毎年多くの組合員さんが参加しています。



## リスクコミュニケーション

## 広報誌「こーぶぱれっと」リスクコミュニケーション「食のほっとニュース」掲載テーマ

組合員の食広報誌こーぶぱれっとで毎月食に関する情報を提供し組合員とのリスクコミュニケーションを行っています。



ミミオ先生  
組合員さんの声をしっかり聞き、対話をすすめるキャラクターです。

掲載号	テーマ
4月号	血糖値と食事
5月号	消泡剤
6月号	食物繊維
7月号	カロリーと脂肪の関係
8月号	GABA (ギャバ)
9月号	たんぱく質とアミノ酸

掲載号	テーマ
10月号	血糖値スパイク
11月号	トレハロース
12月号	代替肉(植物肉)
1月号	腸内フローラ
2月号	セロトニン
3月号	BMIってなに



## 生協ひろしま創立50周年記念「被爆ピアノコンサート」を開催

生協ひろしまは被爆地ヒロシマにある生協として創立以来、組合員とともに戦争も核兵器もない平和な世界をめざし、被爆の実相を継承する活動を続けています。創立50周年を記念し、県内14カ所で「被爆ピアノコンサート」開催。延べ1,351名の方が参加しました。

生協ひろしま  
「被爆ピアノコンサート」の  
動画はこちら▶



▲12月25日尾道市会場



▲3月27日安芸高田市会場

## CARPと共に平和の願い発信

8月21日(土) マツダスタジアムで14回目となる「ピースナイター2021」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響でグラウンドパフォーマンスなど例年のイベントは中止となりましたが、始球式では組合員さんのお子さんと「子ども碑めぐりガイド」としても活動していた寺田帆波さんが平和への願いを込めて力強い一球を投げました。

平和への思いを込めて一投する寺田さん



## 原爆慰霊碑に献花

新型コロナウイルス感染症拡大のため市民平和行進は中止となりましたが、平和活動を行う市民6団体が代表して原爆死没者の慰霊碑に献花が行われました。



## 全国にライブ配信

「ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ」の様子がオンラインでライブ配信されました。全国から**3,417名**の方が参加し、平和への願いの思いを共有しました。



## 核兵器廃絶にむけて

「日本政府に核兵器禁止条約への署名、批准を求める署名」活動に取り組みました。集められた**86,391筆**は広島県被爆者7団体、日本被爆協を通じて内閣総理大臣に提出されました。



## 被爆者支援募金贈呈

### 平和募金に取り組みました

平和募金に取り組み**4,577,388円**の協力がありました。募金は被爆者支援団体や継承活動団体、生協ひろしまの平和活動やNPT再検討会議への派遣費用に活用されます。



## ウクライナ侵攻へ声明文を送付

ロシア軍によるウクライナ侵攻に対し、すべての武力行使の即時停止と軍の撤退、国際社会との対話と外交を通じた平和解決を求める声明を在日ロシア大使館に送付しました。



## 動画で伝える平和への思い

生協ひろしまでは幅広い世代への被爆の実相を継承していくため、動画を作成しました。



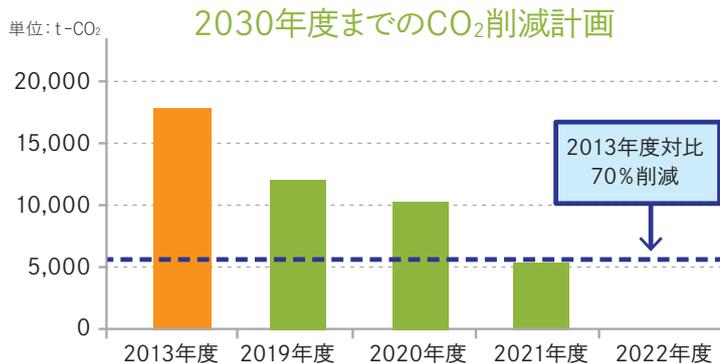
切明千枝子さんの被爆証言



平和記念公園の碑めぐり動画



2030年度までにCO<sub>2</sub>排出量を70%削減します (2013年度対比)



年度	2013年度	2019年度	2020年度	2021年度
CO <sub>2</sub> 排出量	17,049	11,937	10,023	5,708
前年度比	-	87.7%	84.0%	57%
2013年比	-	70.0%	58.8%	33.5%

2030年度までに  
70%のCO<sub>2</sub>削減に取り組みます。

2021年度は事業所全体の電気契約をCO<sub>2</sub>排出係数の低い電力会社に切り替えたことで、削減目標を達成しています。

生協ひろしまの5事業所の屋根に太陽光発電装置を設置し、CO<sub>2</sub>排出量の削減に繋がっています。  
2021年度は、5事業所計で669,064kWh/年を発電し、売電と自家消費に使用しています。



コープでんき

「コープでんき」に**5,472名**のご契約がありました。(2022年3月末現在)

次世代に美しい地球をのこすため、再生可能エネルギーで発電されたFIT電気を使った電力小売事業を進めています。組合員と共に未来にやさしい暮らしを目指しています。

こぷーっ!  
「コープでんき」を  
動画で紹介するよ



協同のチカラでCO<sub>2</sub>削減

生協ひろしまの事業活動で

2030年度に**70%CO<sub>2</sub>削減**

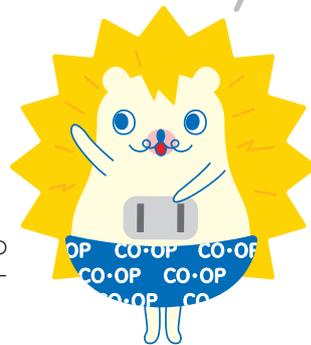
2050年度に**90%CO<sub>2</sub>削減**

組合員さん「コープでんき」の利用で

家庭のCO<sub>2</sub>排出量を1年間で

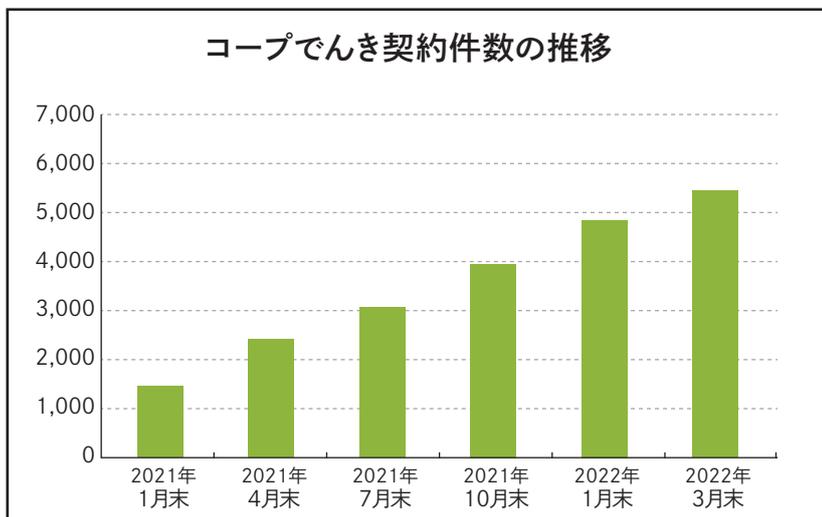
**20%削減**

コープでんきの  
キャラクター  
「こぶでん」



現在、計画を上回る組合員にご契約をいただいています。

コープでんき契約件数の推移



ご契約いただいた方からの声

- SDGsの「住み続けられるまちづくり」にコープでんきを利用することで役立ちたいです。
- 電気関係のトラブルの時はどうなるか不安でしたが、コープの担当者の方に詳しく説明いただき安心して契約しました。
- 多くの方がコープでんきに切り替えていただければ、より地球温暖化対策につながると思います。
- 待ったなしの環境問題への重要性を広めて欲しいです。

### 電気、車両燃料等の使用量

項目	使用量	単位	前年対比
電気	12,397	千kWh	101.6%
都市ガス	28,631	m <sup>3</sup>	131.9%
LPガス	16,397	m <sup>3</sup>	91.3%
水道	51,666	m <sup>3</sup>	94.6%
車両(軽油)	489,413	ℓ	91.1%
車両(ガソリン)	436,167	ℓ	126.9%
注文書等商品案内	6,417	t	99.4%
シッパー内袋	205	t	98.6%
レジ袋	3.1	t	106.9%
トレイ	11.3	t	105.6%
ラップ(インスタアール)	8.1	t	98.8%

### 環境保全コスト

生協ひろしまでは環境保全を効果的に推進していくため環境保全に負荷のかかる費用と効果の進捗状況を記録しています。



(単位:千円)

主な取り組み内容	19年度	20年度	21年度	前年対比
浄化槽の点検、グリストラップ清掃	2,922	3,132	2,777	88.7%
生ごみ、廃食油、魚残渣のリサイクル	4,623	4,052	3,983	101.7%
一般・産業廃棄物の処理・処分、ごみ袋	28,219	20,046	27,075	101.0%
害虫駆除	2,403	2,620	2,675	102.1%
再商品化委託料	3,499	1,877	1,750	93.2%
合計	41,898	31,749	38,260	99.4%

### リサイクル推移

項目	回収形態	回収実績量(t)					再生品
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
飲用パック	支所・店舗	81.2	66.8	64.1	66.7	<b>65.0</b>	コアノンロール
たまごパック	支所・店舗	46.2	48.0	47.0	49.2	<b>48.8</b>	たまごパック
発泡トレイ	支所・店舗	17.8	17.4	16.6	16.9	<b>16.9</b>	トレイ
透明トレイ	店舗	5.7	5.5	6.6	7.3	<b>8.8</b>	トレイ
シッパー内袋	支所	44.7	45.3	45.5	46.2	<b>43.1</b>	再生フィルム、文房具
チラシ類	支所	4,745	4,857	4,755	4,824	<b>4,928</b>	チラシ
ペットボトル	店舗	20.9	26.0	21.8	21.3	<b>23.9</b>	プラスチック原料
合計		4,961.5	5,066.0	4,956.6	5,031.6	<b>5,134.5</b>	

### 食品廃棄量の削減

2021年度の  
食品リサイクル率は**62.5%**

各店舗から排出される野菜や魚のあらを肥料や飼料にリサイクルし、食品廃棄物の削減に取り組んでいます。



### 再エネ比率高い電源を使用

事業所で使用する電源を日本生協連の子会社「地球クラブ」に変更。CO<sub>2</sub>排出係数の低い電源を使用することで大幅なCO<sub>2</sub>削減につながっています。



### 省エネ対応店舗にリニューアル

2021年度リニューアルオープンしたコープ船越、コープ西風新都の設備、照明等を省エネ対応タイプに変更を行いました。



<b>組織概要</b> (2022年3月31日現在)	活動エリア 広島県全域 (定款)	出資金額 132.6億円	職員数 総合職員 593人 専任職員 320人 パートナー職員 547人 福祉専門職員 201人 ヘルパー登録者 339人	役員 理事長 横山弘成 専務理事 宗本干城 常勤理事 重津光彦 常勤理事 高浦美穂 常勤理事 高橋房大 常勤監事 波田啓継
名称 生活協同組合ひろしま	組合員数 399,596名	供給高 483億4,000万円		
創立 1984年10月(昭和59年)	県内加入率 32.1%	福祉事業収入 14億5,401万円		
本部 広島市西区草津港2-8-42		その他事業収入 14億5,063万円		

<b>組合員数</b>	<b>出資金</b>
<b>399,596名</b> (計画比99.0% 前年比100.0%)	<b>132.6億円</b> (計画比100.1% 前年比101.3%)

### 2021年度事業状況

※数字は2022年3月末現在

<b>供給高</b>	<b>479.82億円</b>	(計画比 106.8%) (前年比 99.8%)
<b>宅配事業</b>	<b>398.87億円</b>	(計画比 107.3%) (前年比 99.7%)
<b>店舗</b>	<b>80.95億円</b>	(計画比 104.1%) (前年比 100.3%)

**移動店舗(ぶちこーぷ)** 4台稼働中  
廿日市市・佐伯区・西区・安佐南区・安佐北区・東区・安芸区・安芸高田市・呉市・大竹市など248ポイントを配送

供給高 ——— **1.18億円** (計画比 92.8%)  
(前年比 108.1%)

**福祉事業** ——— **14.5億円** (計画比 98.4%)  
(前年比 105.6%)

**eふれんず(インターネット注文)**

供給高 — **50.5億円** 会員数 — **80,492名**  
(供給高に占める割合9.6%)

**夕食宅配(おもいやりコープ弁当)**

平均食数 — **3,500食/日** 会員数 — **21,137名**  
供給高 ——— **5.9億円**(前年比100.9%)

### 新聞で紹介された 生協ひろしまの取り組み (2021年度パブリシティ)

6月26日	北広島町との包括的連携協定	中国新聞
6月29日	被爆ピアノコンサート巡回公演	中国新聞
8月22日	ピースライター2021を開催	中国新聞
8月28日	コロナ自宅療養者支援物資お届け	中国新聞
10月 1日	福山市との包括的連携協定を締結	中国新聞
10月 5日	安芸太田町との包括的連携協定を締結	中国新聞
10月 9日	府中町との包括的連携協定を締結	中国新聞
11月16日	核兵器禁止条約批准を求める署名届ける	中国新聞
11月23日	安芸高田市との包括的連携協定を締結	経済レポート
12月10日	フードライブinコープ船越を開催	中国新聞
12月25日	年賀状やめす	中国新聞
2022.1月30日	庄原市との包括的連携協定を締結	中国新聞
2022.3月29日	被爆者支援及び継承活動団体へ支援金を贈呈式	経済レポート

### 「声」を届けました。

**【私もひとこと】**  
●3,491件 ※注文書での受付

**【あなたの声いかします】**  
●220件 ※店舗で受付

**【こーぷぱれっとへのお便り】**  
●966件

**【ホームページ】**  
●アクセス件数/  
336,837件(前年比52%)  
●メール/  
966件(前年比107%)

### 「お互いさま」の輪

**【くらしの助けあい】**  
(2021年4月～2022年3月)

- 活動協力金/2,596,325円
- 総活動時間/6,444.5時間
- 援助希望者/延べ1,010名
- 活動者/延べ906名

### 協同の心を届けました。

**【募金等】**

- 平和募金 ————— 4,577,388円
- 障がい者支援募金 ————— 2,646,400円
- ユニセフお年玉募金 ————— 4,773,242円
- 2021年8月豪雨災害支援募金 — 11,498,313円
- もずく基金 ————— 762,947円
- コアノスマイルスクールプロジェクト — 12,399,480円  
(日本生協連全体)
- うなぎ協力金 ————— 242,845円
- 洗剤環境寄付キャンペーン ——— 3,262,882円  
(日本生協連全体)

**【署名】**  
障がい者福祉についての  
法制度拡充を求める請願署名 ——— 12,838筆

### 2021-2022News topics

**電力小売り事業  
「コープでんき」  
契約件数5000件を  
突破**

再生可能エネルギーで発電されたFIT電気を使った「コープでんき」の契約件数が5000件を超えました。これからも、CO<sub>2</sub>削減に貢献し電気代も節約できる、未来のためのエネルギー「コープでんき」に取り組みます。

**県内全23市町と  
包括的連携協定締結**

県内全23市町と災害対応時、高齢者支援、子育て支援などを含めた包括的連携協定を締結しました。



**「地域すくすくサポート」事業を開始**

2021年7月から子ども「コーぷらざ ひがしひろしま」内に、東広島市の「地域すくすくサポート」事業の新たな拠点として「すくすくサポート寺家」がオープン。施設には保健師や助産師の資格を持つ母子保健コーディネーターが配置され、育児の相談や母子手帳の交付など対応します。



### 編集方針

生協ひろしまは2006年に「企業の社会的責任」を意味するCSR経営を進めることを宣言しました。事業と組合員活動から成り立つ生協ひろしまの取組みをステークホルダーの皆さまに報告いたします。この報告書は生協ひろしまの基本理念に則して推進している生協ひろしまの事業や活動、その進捗状況を報告することを基本とします。